

平成29年4月14日

研究会グループ： 神奈川研究会

平成28年度活動報告および平成29年度活動計画（案）

担当幹事 神田稔久

神奈川研究会（KSクラブ）は、地域研究会として「参加しやすい」・「活動しやすい」研究会を目指し、エネルギー・環境・資源・教育など、近い将来の社会問題について、多面的に考え（K）、調べ（S）、討議し、得られた知見や提案を外部に発信することを目的に活動を展開している。

1. 平成28年度活動報告

- (1) 会員状況 会員11名（内1名は休会中）
- (2) 開催状況 11回開催（内見学会2回）
- (3) 研究分野 エネルギー関係 1、環境関係 3、技術史関係 2、最新科学技術 2
- (4) 研究課題
エネルギー関係では、全再生可能エネルギー都市計画・環境関係では、前年に引き続いての宍道湖水質浄化問題や地球温暖化対策問題等・技術史関係では、江戸時代の科学技術・最新科学技術関連では、遺伝子検査ビジネスや最新の印刷エレクトロニクスを研究した。
- (5) 研究成果
会員が持ち回りで、研究テーマを発掘し発表し、会員間で、幅広く意見交換を行った。本年度の特徴として、温故知新的な研究と、一方で最新科学を研究すると言う、研究会の特徴としての多面的で横断的なテーマ選定が行なわれた。研究レポートの一部については、「SCE・Netの窓」のレポートとして成果を掲載し、SCE・Net 会員への情報提供を行った。
- (6) 対外発表
 - 1) ペトロテック誌 環境座談会記録掲載（松村）（28年11月号）
 - 2) ペトロテック誌主催の環境座談会司会（松村）
 - 3) SCE・Net ホームページ 「窓」掲載 レポート1件 エッセイ5件 オピニオン1件 会員のページ&アーカイブス 神奈川研究会の定期更新

2. 平成29年度活動計画（案）

- (1) 研究の継続的発展
- (2) 研究会からの外部発信と活性化
毎月第4木曜日を研究会活動の日として、横断的テーマ、特にエネルギー・環境等を中心に研究を継続する。また、研究関連の施設見学会も適時取り入れる。

以上